

### 3<sup>rd</sup> Nano Today Conference

榎 敏明  
東京工業大学

第 3 回の Nano Today Conference (Nano Today 2013)がシンガポールの Biopolis で 12 月 8 日—11 日の日程で開催された。主催者はシンガポール Institute of Bioengineering and Nanotechnology、雑誌 Nano Today 及び Elsevier であり、同研究所所長の Jackie Yi-Ru Ying 教授が議長を務めた。会議では、①ナノ結晶やナノ粒子、薄膜の合成、自己組織化、②量子ドット、ナノ結晶、ナノワイヤーの機能化、③ナノチューブ、ナノ孔の作製、④有機・無機ナノコンポジット、⑤生物ナノシステムと医療応用、⑥ナノシステムを用いたセンシング、診断、⑦磁気・電気機能、エネルギー、環境、化学・触媒応用等を主題として、University of North Carolina の Joseph M. DeSimone 教授、Georgia Institute of Technology の Younan Xia 教授による基調講演、私を含む世界各国からの 22 人の招待講演、一般口頭講演、ポスター講演が行われた。会議の議論は材料科学、物理、化学、生物、医学を含む広範なナノサイエンス、ナノテクノロジーの領域に跨り、それぞれの招待講演者もそれぞれの分野でのリーダー的な研究者であり、ともにかなり質の高い講演と質疑が行われた。グラフェン関係では、私、National University of Singapore の Kian Ping Loh 教授、Chinese Academy of Sciences の Hui-Ming Cheng 教授が、それぞれ”Role of Edge Geometry and Chemical Structure in the Electronic structure of Nanographene”、”Interesting Properties of Strained Graphene”、”Graphene-Based Composite Materials for Flexible Devices”と題する講演を行った。

本会議への参加と招待講演について、新学術領域研究”原子層科学”からご支援を頂き有難うございました。

